

指定管理者に関するモニタリングシート

黄色のセルを施設担当課が記入

1 施設の概要

(モニタリング実施年度: 令和 6 年度)

施設の名称	旧河澄家				指定期間	2	年度～	6	年度
					指定の方法	単体施設を指定管理			
施設所管課	人権文化部 文化室 文化財課				連絡先	06-4309-3283			
設置目的	郷土の文化財を広く市民の利用に供し、市民の郷土理解と文化的向上に貢献するため、旧河澄家を設置するもの。								
施設内容・業務内容等	東大阪市指定文化財 旧河澄家は、敷地面積が1634.89㎡で、主屋、棲鶴楼、蔵、庭園などからなる。指定管理者には、施設の維持管理業務、展示業務、体験学習等各種活用事業を委託している。								
指定管理者	株式会社 アスウェル				連絡先	072-984-1640			
人員体制	正規職員	3	人	パート・アルバイト	3	人	その他	0	人

2 管理運営状況等

年度		実績			今年度(予算)	次年度(見込)
		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
管理形態		指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理
供用(開館)日数		255	302	297	297	未定
指定管理委託料(千円)		19,199	20,006	20,484	21,011	未定
利用状況指標	1 入館者数(人)	5,474	5,909	5,864	補足説明 新型コロナウイルス感染症の影響により臨時休館。 R3.4.25～R3.6.20	
	2 施設利用者数(人)	303	108	124		
	3 イベント実施回数(回)	企画展示 11回 体験イベント 18回 講座ハイキング 34回	企画展示 14回 体験イベント 27回 講座ハイキング 34回	企画展示 13回 体験イベント 35回 講座ハイキング 36回		

3 モニタリングの総括

「個別評価」(自動表示): S=チェック項目が全てO、A=×がなく「得点」が75%以上、
B=×がなく75%未満～50%以上あるいは×が1個で「得点」が75%以上、
C=×が2個以上あるいは×が1個で「得点」が75%未満

「最終評価」(任意決定): 個別の評価結果を踏まえて、評価者の裁量で決定する。

モニタリングの観点	施設担当課のモニタリング	
	個別評価 S A B C	評価できる点や要改善事項
A 行政視点 施設の設置目的が達成でき、事業の継続性が期待されるとともに、市民の安全の確保が図られているか？	S	設置目的をよく理解したうえで、事業運営を行っている。古民家のため、段差等の物理的問題は少なからずあるが、注意書きや声かけ等、チーム力で補っている。
B 管理・運営能力 人員・施設の管理、会計処理等(再委託業務を含む)が適正に実施され、快適に利用できる施設環境が整備されているか？	S	設備・清掃等の日常的な管理について適切に実施されており、施設に問題が発生した際も、迅速に必要な対応を行っている。
C サービス 平等な利用の確保及びサービス向上が図られているか？	S	子ども向け～大人向けの幅広い年齢層を対象にイベントを実施している。新規イベントを一定行うとともに、継続イベントも毎年違う切り口で展開する等、マンネリ防止の取組みを積極的に行っている。
D 市民視点 市民の声が反映される管理・運営が行われているか？	S	来館者アンケートのほか、イベント終了後もアンケートを欠かさず実施し、満足度及び感想・意見を広く聴くことで、次のイベントにおいて市民の声を活かす取組みができています。
E 効果・効率性 施設の効果を最大限発揮しようとするともに、管理経費の削減が図られているか？	S	イベントの際は地元の文化人に講師を依頼し、ほぼボランティアに近い形で依頼できているなど、経費削減を図りつつ地元との良好な関係構築に努めている。引き続き、地域に根ざした市民の活動の場として施設が活用できるよう取り組むことが求められる。
F 法令等遵守 法令や各種規則等を理解し、遵守することで、社会的責任を果たしているか？	S	年間研修計画をもとに、関係法令や各種規則等についての研修を実施しており、職員への周知徹底が図られている。
課題への対応 今後の取組	最終評価 (任意設定) S	長年にわたり地元との良好な関係を構築できており、地域の中の文化施設としての役割が十分果たせている。継続イベントも毎年切り口を変えており、また、新規イベントをバランスよく配置するなど、施設の魅力を伝えようと創意工夫を行っている。今後も、一層幅広く地域の文化拠点となれるよう、新たな団体・個人との繋がりを広げてほしい。